

泌尿器科専門医に聞く

富山ろうさい病院 第2泌尿器科部長

にいくら
新倉 すすむ 晋



H28年 新病院完成予想図

尿路結石の手術治療一その②

尿管結石に対する細径内視鏡を用いたレーザー治療について



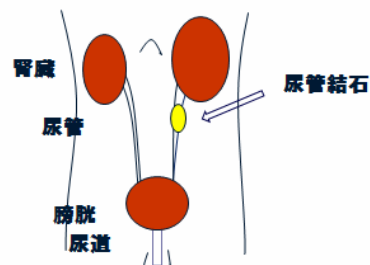
腎臓にできた結石が尿管に降りてくると尿管結石となります。発作時の痛みは非常に強く、救急車で来院される方も多くいます。尿管結石の手術治療についてお話しします。

尿管結石は左右の脇腹から腰部を中心とした強い痛みをひきおこします。小さな結石は自然に尿に出てくることが多いですが、石が大きくなると出にくくなり、結石を除去する治療が必要になります。

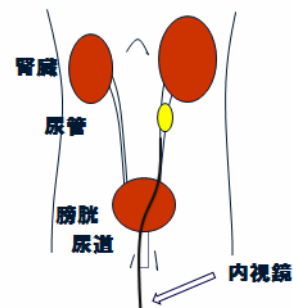
治療として体外衝撃波の治療法が行われることが多いですが、大きな結石や多数ある結石、結石の位置などにより体外衝撃波での治療が難しい場合があります。そのような場合、けいようどうてきにようろけっせきじょきょじゅつ経尿道的尿管結石除去術という内視鏡手術が勧められる場合があります。

経尿道的尿管結石除去術とは、尿道から尿管内へ内視鏡を挿入して結石を細かく砕いて取り除く手術治療です。

この手術は使用する内視鏡、破砕する器材が様々ありますが、当科では「細く軟らかい内視鏡」と「ホルミウムヤグレーザー」という器材を使用し手術を行っています。細く軟らかい内視鏡を使用するため、体にかかる負担はより少なく、またレーザーは結石をより細かく砂状にすることが可能で、かつ体にはほとんど影響を与えませんので、より確実、安全に結石除去を行うことができます。当科ではこのような治療も行っております。



尿管結石



経尿道的尿管結石手術

【急患はシルバーウィークも随時対応いたします。】

9月19日(土)～23日(水)のシルバーウィーク期間中も24時間体制で急患対応しております。来院を希望される場合は、(0765)22-1280までお電話をいただくと手続きがスムーズになります。